

M S コート

高接着性、耐水性、塗布型防水材料



世紀を超えてニーズにお応えする
日本フェース株式会社

本 社	〒915-0041 福井県武生市葛岡町12-6-1 TEL(0778)23-1402(代) FAX(0778)24-0530
工 場	〒915-0041 福井県武生市葛岡町8-10-1 TEL(0778)21-2468(代) FAX(0778)24-0530
大 阪 営 業 所	〒572-0820 大阪府寝屋川市中木田町36-11 美光ハイム103 TEL(072)801-1531(代) FAX(072)801-1532
小 浜 営 業 所	〒917-0241 福井県小浜市遠敷10丁目806-1 TEL(0770)56-3532(代) FAX(0770)56-3632

代 理 店

世紀を超えてニーズにお応えする
日本フェース株式会社

MSコート

MSコートは長年にわたる色々な現場施工の中から生まれてきた、即ち現場の技術者の開発したエポキシ樹脂反応性ポリマー塗布型防水材であります。作業性、安全性、防水性、接着性に優れ作業員の皆様からなれ慕われている、素晴らしい材料であります。

MSコートの特長

- 防水性能**

コンクリートに塗布するだけで表面に強固な接着性と防水性能を発揮致します。
- 接着性能**

コンクリートを始め鉄板、磁器タイル、有彩タイル、塩ビ等各種合成樹脂に優れた接着力を発揮致します。
- 安全性能**

作業中も施工後も毒性が有りませんので、飲料用水槽、池、プール等に使用しても安全であります。
- 作業性能**

機械吹き付け、鍍塗り自由に出来ます。無溶剤ですので、臭気もなく、危険性は有りません。作業後の水養生が有りません。コンクリート、モルタル打設翌日以後ならいつでも施工が出来ます。
- 重塗性能**

MSコートの上にはモルタル、ポリマーセメント、エポキシ、ウレタン塗料の塗布が容易であります。特に溶剤系のプライマーには良く接着致します。



MSコートの物性

試験項目	試験成績	試験方法	試験項目	試験成績	試験方法		
基 本 物 性	加圧透水試験	0.13	JISA-1404に準ず	耐 久 性	耐水性試験	2.4N/mm ²	建研式接着試験
	吸水試験	0.55	"		耐候性試験	2.9N/mm ²	"
	接着力試験	2.5N/mm ²	建研式接着力試験		促進耐候性安定性試験	9H以上	鉛筆硬度試験
	曲げ強度試験	2.8N/mm ²	JISA-R-5201に準ず		凍結融解安定性試験	3.5N/mm ²	建研式接着試験
	圧縮強度試験	14.5N/mm ²	"		耐塩水性試験	9H以上	鉛筆硬度試験
	摩耗強度試験	1.5g/500回	テーバー摩耗試験		耐アルカリ性試験	9H以上	"
	衝撃強度試験	50cm/1000g	デュボン式落下試験		耐酸性試験	3H	"

MSコートの各種下地接着強度

材令28日 (N/mm²)

接 着 体	接 着 強 度	破 壊 状 況
コンクリート	2.5 N/mm ²	A C
モルタル	1.7 N/mm ²	A C
金属板(鉄板)	1.9 N/mm ²	A
タ イ ル	1.7 N/mm ²	A
ウレタン(防水)	1.6 N/mm ²	A
エポキシ塗料	1.7 N/mm ²	A
アクリル塗料	1.8 N/mm ²	A
アスファルト	0.6 N/mm ²	C
A L C	0.7 N/mm ²	C
塩化ビニール	1.5 N/mm ²	A
ガ ラ ス	2.0 N/mm ²	A

破壊状況 A:材料破壊 B:界面破壊 C:下地破壊



専用マシン プランジャーポンプKT-5000



デュアルミックス

MSコートの内容

材 料 名	MSコート	MSコート	MSコート
項 目	主 剤	硬 化 剤	粉 体
主 成 分	反応性ポリマー	反応性ポリマー	特殊活性剤
外 観	乳白色液体	淡黄色液体	灰白色粉末
荷 姿	3.7kgポリ容器	3.7kgポリ容器	24kg 袋
粘度 mPa	100~500	100~500	—
比 重	約 1.0	約 1.0	約 1.3
混合物密度	1.6		



MSコートの施工部所

地下内外壁、貯水槽、受水槽、浄化槽、下水処理場、地下鉄、プール、ポンプ室、エレベータ室、尿尿処理場、各種サイロ、蓄熱槽、その他



MSコートの標準施工要領

下地処理 (別途工事)

止水工事及び、ジャンカ、打ち継ぎ、セパレータ、切付、クラック、等はハツリ取り、エフロ、レイタンスは予め取り省いておいてください。

調合方法

40ℓ程度のポリ容器を用意して、主剤、硬化剤をハンドミキサーで均一に混合します。続いて粉体を除々入れます。水は(1セット0~1kg)適量入れていただき作業のしやすい粘度に調整をしてください。専用機械デアルミックスも有ります。(手練りの5倍の速さ)

塗 布

躯体表面に鏝、ハケ、又はスポンジローラーで擦り付けるように塗布します。機械による吹き付けも可能です。専用機械プランジャーポンプKT-5000が有ります。(手塗りの10倍)

塗 布 量

内防水 1.0~2.0kg/m² (1~2回塗り)
外防水 2.0~3.0kg/m² (2回塗り)



MSコートの水質試験結果

水質試験結果

水質試験（検査）成績書

第 98001867 号

平成 10年 3月 31日

愛知県春日井市如意中町4丁目4-1

日本フェース（株） 殿

建築物飲料水検査
 福井県 75 番 第1号
 福井県環境分析センター
 福井県武生市北町1丁目1-5
 TEL 0778-21-0075

検査責任者 前川 清貴

試験項目	結果	基準値	試験項目	結果	基準値
一般細菌	0	1.0/100ml	1,2-ジクロロベンゼン	0.0002 検	1.000/100ml
大腸菌群数	不検出	100/100ml	シマジン	0.0003 検	1.000/100ml
カドミウム	0.001 検	0.010/100ml	チウラム	0.0008 検	1.000/100ml
総水銀	0.00005 検	0.0010/100ml	チオベンカルブ	0.002 検	1.000/100ml
セレン	0.001 検	0.010/100ml	亜鉛	0.01 検	1.000/100ml
鉛	0.001 検	0.050/100ml	鉄	0.05 検	1.000/100ml
ヒ素	0.001 検	0.010/100ml	銅	0.01 検	1.000/100ml
六価クロム	0.005 検	0.050/100ml	ナトリウム	5 検	2000/100ml
全シアン	0.001 検	0.010/100ml	マンガン	0.005 検	1.000/100ml
硝酸窒素	0.41 検	10/100ml	塩素イオン	8.3 検	2000/100ml
フッ素	0.07 検	1.000/100ml	硫酸イオン	51 検	3000/100ml
硝酸化炭素	0.0002 検	1.000/100ml	蒸発残留物	46 検	2000/100ml
1,2-ジクロロエタン	0.0004 検	1.000/100ml	揮発性有機物	0.01 検	0.100/100ml
1,1-ジクロロエタン	0.002 検	1.000/100ml	1,1,1-トリクロロエタン	0.0005 検	1.000/100ml
ジクロロメタン	0.005 検	1.000/100ml	フェノール類	0.005 検	1.000/100ml
1,1,2-トリクロロエタン	0.004 検	1.000/100ml	全有機物	0.5 検	10/100ml
1,1,1-トリクロロエタン	0.0005 検	1.000/100ml	pH	6.8	5.0-8.5
1,1,2-トリクロロエタン	0.0006 検	1.000/100ml	味	異常なし	異常なし
1,1,2,2-テトラクロロエタン	0.002 検	1.000/100ml	臭気	異常なし	異常なし
ベンゼン	0.001 検	1.000/100ml	色度	1 検	3 度
クロロホルム	0.006 検	1.000/100ml	濁度	0.5 検	2 度
1,1,1-トリクロロエタン	0.01 検	1.000/100ml			
1,1,2-トリクロロエタン	0.003 検	1.000/100ml			
ブロモホルム	0.009 検	1.000/100ml			
総トリハロメタン	0.01 検	1.000/100ml			
判定	試験をガラス板(100x50x2)の片面に塗布したもの2枚を市水10mlに24時間浸す。上記水質項目について水質基準に適合				
試験検査期日	平成 10年 3月 20日 ~ 平成 10年 3月 31日				

MSコート取り扱い注意事項

1. MSコートを取り扱う場合は、必ずゴム手袋を使用し、手を荒らさないようにしてください。
2. 皮膚に付着した場合はすぐに水洗いして下さい。
3. 工具、容器は使用後ただちに水洗いして下さい。
4. 保管方法は、密封して屋内で保管して下さい。
5. 廃棄方法は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
6. 関連法規は、消防法、危険物、労働安全衛生法等には該当致しません。

